

ゴルフ会員権業界を取り巻く環境（2014年6月）

～ 最近の法人ゴルフ会員権の保有傾向の考察 ～

2014年6月、FIFAワールドカップが開催され、巷はサッカー色に染まりました。今回の開催国であるブラジルは、日本の22.5倍（世界第5位）と広大な面積を有します。ブラジルのスポーツと云えばサッカーですが、実はゴルフ場も100コース以上存在しており、全米女子プロトーナメントが開催されたコースもあります。

2016年のリオデジャネイロオリンピックでは、112年振りにゴルフが正式種目として復活しますので、皆様もブラジルの珍しいゴルフ場を目にする機会が増える事でしょう。

さて日本では、多くの企業で株主総会が一段落し、役員人事異動に連動して、ゴルフ会員権の法人内記名人変更手続や会員権の整理（売却、購入）を見直す時期に差し掛かります。

法人内記名人変更を進める際、ゴルフ場によって入会条件や必要書類等が異なりますので、保有会員権数の多い企業では、特にご苦労されているのが実情です。

弊社にも、この時期は法人内記名人変更等のお問合せが増加します。実は、ゴルフ会員権の売却をご検討される理由の一つに「法人内書換が非常に面倒である」というケースが多いのです。

そこで、今回のレポートテーマは、弊社AIゴルフ総研管理の上場・大手法人が所有しているゴルフ会員権の近年の保有傾向を検証してお届けさせていただきます。

【資料1：AIゴルフ総研法人会員のエリア別所有コース数】

AIゴルフ総研加入の上場・大手148社、保有会員権705銘柄を基本データにして検証致しました。リーマンショックを境に、企業はゴルフ会員権の見直しと整理を推進しましたので、現在では殆どの企業が必要最低限の保有会員権銘柄に絞られた状況です。

エリア別での保有コースを見ると、関東（No1）、近畿（No2）、九州・沖縄エリア（No3）の割合が多く、そのエリアに所在するコース数に保有数が比例しています。またNo4以降エリアは、所在コース数と保有コース数が比例しておりませんが、これは各企業の主要事業所との連動でした。

AIゴルフ総研会員様 エリア別保有コース数

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	共通	海外
所在コース数	127	98	720	46	107	342	177	58	212	6	-
保有コース数	28	29	344	11	40	114	35	18	64	5	17
保有平均割合	4.0%	4.1%	48.8%	1.6%	5.7%	16.2%	5.0%	2.6%	9.1%	0.7%	2.4%

【資料2：各エリア別 所有コーストップ3】

下記は、各エリアの法人所有トップ3コースです。

北海道エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース・由仁コース	北海道	社団法人制	S	15	54%	36	430
札幌芙蓉カントリー倶楽部	北海道	預託金制	S	10	36%	27	100
エミナゴルフクラブ(旧:苫小牧Gリゾート72)	北海道	預託金制	C	6	21%	72	5

北海道エリアの会員権を所有している54%の法人が、札幌GC会員権を所有しています。

東北エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
泉パークタウンゴルフ倶楽部	宮城県	預託金制	S	6	21%	18	停止中
仙台カントリー倶楽部	宮城県	株主制	S	5	17%	18	30.2
泉国際ゴルフ倶楽部	宮城県	預託金制	B	4	14%	18	118.8

東北エリアの会員権を所有している21%の法人が、泉パークタウンGC会員権を所有しています。

関東エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
平塚富士見カントリークラブ	神奈川県	預託金制	B	26	8%	36	453.6
厚木国際カントリー倶楽部	神奈川県	預託金制	B	24	7%	36	405
千葉カントリークラブ	千葉県	株主制	S	20	6%	63	480.6

神奈川県の会員権を所有している32%の法人が、平塚富士見CC会員権を所有しています。

北陸エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
呉羽カントリークラブ	富山県	株主制	S	6	55%	36	115
片山津ゴルフ倶楽部・片山津ゴルフ場	石川県	株主制	C	5	45%	54	110
ゴルフ倶楽部金沢リンクス	石川県	預託金制	C	2	18%	18	停止中

北陸エリアの会員権を所有している55%の法人が、呉羽CC会員権を所有しています。

中部エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
多治見カントリークラブ	岐阜県	預託金制	B	9	23%	18	1,000
ベルフラワーカントリー倶楽部	岐阜県	預託金制	B	9	23%	18	譲渡不可
名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース	愛知県	株主制	S	7	18%	18	1,300

中部エリアの会員権を所有している23%の法人が、多治見CC、ベルフラワーCCの会員権を所有しています。

近畿エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
アイランドゴルフリゾート三田(旧:三田カントリー27)	兵庫県	預託金制	S	9	8%	27	停止中
ベニーカントリー倶楽部	大阪府	預託金制	S	8	7%	18	183.6
宝塚ゴルフ倶楽部	兵庫県	社団法人制	S	7	6%	36	518.4

兵庫県の会員権を所有している19%の法人が、アイランドGR三田の会員権を所有しています。

大阪府の会員権を所有している64%の法人が、ベニーCCの会員権を所有しています。

中国エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
広島カンツリー倶楽部	広島県	社団法人制	S	13	37%	36	330
倉敷カントリー倶楽部	岡山県	預託金制	C	6	17%	18	50
JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部	岡山県	預託金制	A	4	11%	18	150

中国エリアの会員権を所有している37%の法人が、広島CC会員権を所有しています。

四国エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
志度カントリークラブ	香川県	預託金制	C	7	39%	27	5
エリエールゴルフクラブ松山	愛媛県	預託金制	A	5	28%	18	300
KOCHI黒潮カントリークラブ	高知県	預託金制	C	5	28%	36	230

四国エリアの会員権を所有している39%の法人が、志度CC会員権を所有しています。

28%の法人が、エリエールGC松山、KOCHI黒潮CC会員権を所有しています。

九州・沖縄エリア

コース名	地域	会員権種別	母体格付	所有法人数	エリア所有割合	ホール数	H26/4相場
古賀ゴルフクラブ	福岡県	株主制	S	13	20%	18	470
JR内野カントリークラブ	福岡県	預託金制	B	12	19%	18	100
伊都ゴルフ倶楽部	福岡県	預託金制	A	9	14%	18	170

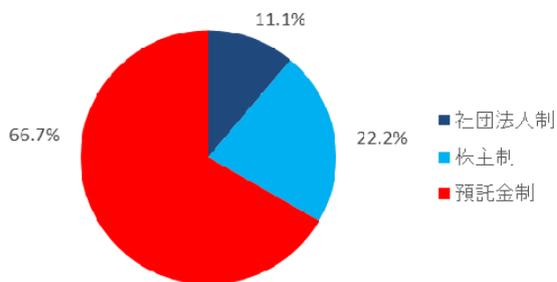
九州沖縄エリアの会員権を所有している20%の法人が、古賀GC会員権を所有しています。

19%の法人がJR内野CC会員権を所有しています。

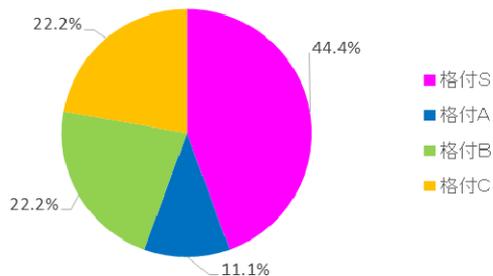
1. 経営母体からの考察

まず、全エリアTOP3の27コースを「会員権種別」と「母体格付」の観点から検証致します。

<会員権種別分類>



<母体格付分類>



AIゴルフ総研の母体格付S・A評価に該当するコースは、55%以上と高い割合を示しました。

「社団法人制コース」、かつ母体格付「S」のコースは3コースが該当。

札幌GC、宝塚GC、広島CC

「株主制コース」、かつ母体格付「S」のコースは5コースが該当。

仙台CC、千葉CC、呉羽CC、名古屋GC、古賀GC

社団法人制と株主制のコースは、歴史のある名門コースが多く、経営も安定しております。

上記8コースは、経営母体の側面から判断すると、所有しても安全な優良銘柄です。

「預託金制コース」該当は 18 コースで、その中でも格付が S・A 評価のコースは 4 割弱です。そして預託金ゴルフ場の母体は、18 コースの 6 割が大手企業でした。

- | | | | | |
|----|-------------|-------|-------------------|------------|
| 1 | 札幌芙蓉 CC | | 紅栄(株) | (丸紅グループ) |
| 2 | ベニー CC | | 紅栄(株) | (丸紅グループ) |
| 3 | エミナ GC | | (株)グランピスタゴルフ&リゾート | (旧三井観光) |
| 4 | 泉パークタウン GC | | 三菱地所 | |
| 5 | 多治見 CC | | 日本ガイシ | |
| 6 | ベルフラワー CC | | トヨタグループ | |
| 7 | アイランド GR 三田 | | 現在アイランドゴルフグループ | (元は丸紅グループ) |
| 8 | 倉敷 CC | | クラレが出資した経営母体 | |
| 9 | JFE 瀬戸内海 GC | | JFE スチール | |
| 10 | エリエール GC 松山 | | 大王製紙 | |
| 11 | JR 内野 CC | | JR グループ | |
| 12 | 伊都 GC | | 九州電カグループ | |

但し、上記コースは、仕事の関係上保有しているという企業も多く、一概にこのエリア TOP3 コースが純粋に法人利用価値が高いという理由で保有している訳ではない、という事情も存在します。

2. 抵当権からの考察

次は、会員権の安心度を測る指標となる「抵当権・根抵当権」の見地から検証します。

27 コース中 8 割である 21 コースは、抵当権が設定されておりませんので、所有に際しての不安要素はあまりありません。しかし残念ながら、6 コースには抵当権が設定されておりました。

1	エミナ GC	230 億	三井住友銀行、みずほ銀行、日本政策投資 他
2	KOCHI 黒潮 CC	70 億	高知銀行
3	エリエール GC 松山	35 億	みずほ銀行 他4地方銀行
4	志度 CC	5.5 億	中小企業信用金庫、高松信用金庫
5	倉敷 CC	4.4 億	中国銀行、岡山県信用保証協会
6	呉羽 CC	3 億	北陸銀行

2014 年 6 月 18 日、民事再生申請を行った廣濟堂開発(株)と関係会社（根抵当権総額 98 億、(株)三井住友銀行 (株)三菱東京 UF J 銀行他）に関して、弊社は抵当権の側面から数年前より警鐘を鳴らしており、保有されている企業に売却整理を促しておりました（ザ・ナショナル CC、廣濟堂埼玉 GC、千葉廣濟堂 CC）。

各企業様は、5 億円以上の抵当権・根抵当権が設定されているコースについては、再度見直しをして、法的整理の危険性を孕んでいることを踏まえて、所有して頂きたく存じます。

3. メンバー数および予約からの考察

法人で保有される際に、重要なポイントとなるのが、「予約（土日祝日）の取りやすさ」です。急な予約にも対応できることが、会員権を法人で所有するメリットであり、予約の取り易さの目安となるのが、18ホール換算メンバー数となります。影響が少ないと言われるメンバー数は、18ホール換算で1,300名前後です。

土日祝日にメンバーオンリーデイが多く組み込まれているコースは、個人でクラブライフを楽しむには最高のコースですが、法人としての使用という事になると、利用価値の低いコースにつながります。

また、インターネット予約サイトの状況も忘れてはなりません。

近年、会員権の資産価値を下げている要因の1つにビジターのインターネット予約があげられます。

特にメンバーフィーとほぼ変わらない価格で予約できるコースは、会員権に資産価値がつかないコースが数多く見受けられます。

18ホール換算でのメンバー数および土日ビジター同伴人数

※下記、色がけのコースは少メンバー数、かつビジターのネット予約を認めていない銘柄コース

エリア	コース名	(人)		メンバー格付	土日ビジター同伴	ネット予約不可
		メンバー数	18ホール換算メンバー数			
北海道	札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース・由仁コース	980	490	S	可(人数制限無)	○
	札幌芙蓉カントリー倶楽部	1,521	1,014	A	可(人数制限無)	○
	エミナゴルフクラブ(旧:苫小牧Gリゾート72)	1,502	376	S	可(人数制限無)	×
東北	泉パークタウンゴルフ倶楽部	949	949	S	可(人数制限無)	○
	仙台カントリー倶楽部	1,127	1,127	A	可(人数制限無)	○
	泉国際ゴルフ倶楽部	1,300	1,300	B	可(会員1名2組)	×
関東	平塚富士見カントリークラブ	2,495	1,248	B	可(会員1名3組)	○
	厚木国際カントリー倶楽部	1,235	618	S	可(人数制限無)	○
	千葉カントリークラブ	3,375	964	A	可(人数制限無)	○
北陸	呉羽カントリークラブ	2,022	1,011	S	可(人数制限無)	○
	片山津ゴルフ倶楽部・片山津ゴルフ場	2,926	975	S	可(人数制限無)	×
	ゴルフ倶楽部金沢リンクス	1,540	1,540	C	可(人数制限無)	○
中部	多治見カントリークラブ	790	790	S	可(人数制限無)	○
	ベルフラワーカントリー倶楽部	700	700	S	可(人数制限無)	○
	名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース	1,627	1,627	C	可(人数制限無)	○
近畿	アイランドゴルフリゾート三田(旧:三田カントリー-27)	503	335	S	可(会員1名5組)	×
	ベニーカントリー倶楽部	295	295	B	可(人数制限無)	×
	宝塚ゴルフ倶楽部	1,991	996	A	可(会員1名3組)	○
中国	広島カンツリー倶楽部	1,759	880	S	可(人数制限無)	○
	倉敷カントリー倶楽部	1,007	1,007	A	可(人数制限無)	×
	JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部	687	687	S	可(人数制限無)	×
四国	志度カントリークラブ	2,126	1,417	B	可(人数制限無)	○
	エリエールゴルフクラブ松山	760	760	S	可(人数制限無)	×
	KOCHI黒潮カントリークラブ	903	452	S	可(人数制限無)	×
九州 沖縄	古賀ゴルフ・クラブ	1,240	1,240	B	可(会員1名3組)	○
	JR内野カントリークラブ	900	900	S	可(会員1名1組)	×
	伊都ゴルフ倶楽部	879	879	S	可(人数制限無)	○

※予約サイト（GDO・楽天・アルバ・Eゴルフ・Shot Navi）からの予約受付

○は予約サイトからの土日祝日のビジター予約不可(メンバー主体)、×は予約サイトからのビジター予約可能

9 割弱のコースは、適正メンバー数です。数值的にメンバー予約に際して、支障がないコースと思われます。土日祝日のビジター同伴に関しても、利用価値は高いコースです。

また、インターネット予約サイトからのビジターのためのプレー申込を認めないゴルフ場は、メンバーの権利を重要視し、会員権の資産価値が高いコースが多いのも特徴です。

地方に関しては、4割弱がネット予約サイトと提携しておりますが、どのコースもメンバー数が1,300名以下に収まっているので、ビジターのネット予約がメンバーの予約に多大な影響を及ぼすコースは少ないと思われます。しかしメンバー価値と資産価値を薄めてしまっていることは否めません。

4. 法人内名義書換え手続からの考察

初回入会時の名義変更料金と入会後の法人内記名人変更時の金額及び手続きを検証します。

個人会員と、法人会員の大きな違いは、法人内での記名者変更が頻繁に行われる点です。

法人内記名者変更を進める企業にとっては、法人内書換料の安さと手続きの簡便さは大きなポイントです。

保有 TOP3 コース書換え比較

※青色がけのコースは、一般名義書換料より、法人内書換料が5割以上ダウンかつ100万円以下の銘柄です。

※黄色がけのコースは一般名義書換条件より、法人内書換条件が緩和されている銘柄です。

	コース名	名義書換料	推薦人の有無	面接の有無	法人内書換	down率	推薦人の有無	面接の有無
北海道	札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース・由仁コース	540,000	2名(1名は理事)	なし	270,000	50%	なし	なし
	札幌芙蓉カントリー倶楽部	540,000	2名	なし	270,000	50%	なし	なし
	エミナゴルフクラブ(旧:苫小牧Gリゾート72)	324,000	2名	なし	54,000	83%	なし	なし
東北	泉パークタウンゴルフ倶楽部	書換停止中 (2,160,000)	-	-	108,000	95%	なし	なし
	仙台カントリー倶楽部	324,000	なし	なし	108,000	67%	なし	なし
	泉国際ゴルフ倶楽部	324,000	2名	なし	108,000	67%	なし	なし
関東	平塚富士見カントリークラブ	1,836,000	2名	なし	918,000	50%	2名	なし
	厚木国際カントリー倶楽部	1,080,000	2名	なし(書面審査OKの場合)	1,080,000	0%	なし	なし
	千葉カントリークラブ	1,620,000	1名(在籍5年以上)	有	1,620,000	0%	1名(在籍5年以上)	有
北陸	呉羽カントリークラブ	540,000	2名(1名は理事)	なし	324,000	40%	2名(1名は理事)	なし
	片山津ゴルフ倶楽部・片山津ゴルフ場	540,000	2名(1名は理事)	なし	324,000	40%	2名(1名は理事)	なし
	ゴルフ倶楽部金沢リンクス	書換停止中 (324,000)	-	-	108,000	67%	なし	なし
中部	多治見カントリークラブ	3,240,000	2名	なし	864,000	73%	なし	なし
	ベルフラワーカントリー倶楽部	譲渡不可	-	-	540,000	-	なし	なし
	名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース	10,800,000	2名(理事と在籍15年以上)	有	1,080,000	90%	2名(1名は在籍10年以上)	なし
関西	アイランドゴルフリゾート三田(旧:三田カントリー27)	書換停止中	-	-	216,000	-	なし	有
	ベニーカントリー倶楽部	864,000	2名(1名は理事)	有	432,000	50%	なし	なし
	宝塚ゴルフ倶楽部	6,480,000	なし	有	3,240,000	0%	なし	有
中国	広島カンツリー倶楽部	3,240,000	2名(在籍10年以上)	有	1,620,000	0%	2名(在籍10年以上)	有
	倉敷カントリー倶楽部	864,000	2名	なし	540,000	38%	2名	なし
	JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部	540,000	2名	有	108,000	80%	なし	なし
四国	志度カントリークラブ	108,000	2名	なし	108,000	0%	なし	なし
	エリエールゴルフクラブ松山	864,000	なし	なし	216,000	75%	なし	なし
	KOCHI黒潮カントリークラブ	324,000	1名	なし	32,400	90%	なし	なし
九州 沖縄	古賀ゴルフ・クラブ	2,160,000	2名(在籍5年以上)	有	483,400	78%	2名	なし(法人による)
	JR内野カントリークラブ	540,000	1名	有	324,000	40%	なし	なし
	伊都ゴルフ倶楽部	540,000	2名(1名は理事)	有	216,000	60%	なし	なし

宝塚GC、広島CCは法人名義が2口から可能なので、書換料を2口分で算出しております。そのため、1口の記名人書換料金は同じになり、down率が0%となっております。

残念ながら3コース(厚木国際CC、千葉CC、志度CC)は、法人内書換料の減額は一切ありませんでした。

8割のコースは、名義書換料より4割～7割下げた金額に設定して、変更しやすい状況を提供しています。そして推薦人の条件も、法人内記名人変更の場合には、基準を下げているコースが約6割、面接も3割のコースが免除しています。

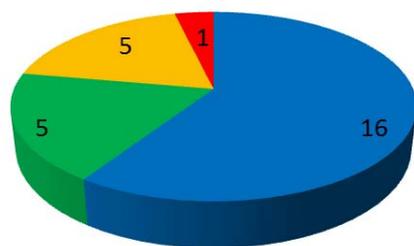
名門コースの中には、法人内記名者変更の際に、面接と同伴プレーを行うコースや、面接に推薦人メンバーを同席させるコースもあります。しかし法人の記名人変更手続きでの入会ハードルが高いと、遅かれ早かれ、継続保有を断念する時期が訪れます。各エリア所有TOP3コースを見てみると、最近の保有傾向は、面倒な書換条件の少ないコースが多くなってきています。

一度入会審査を通った法人に対して、料金・条件共に、法人内記名者変更の手続きを緩和する事は、新規会員の入会促進にも繋がり、クラブの活性化や名変収入の増加の要素となります。

そういった観点から今後、今まで以上に企業からの要望が高くなると思われるのが、法人無記名式会員権です。無記名式であれば、社員の誰でも利用が可能となり、記名人変更等手続きの必要もなくなります。利用価値の高い会員権とは、「スリーピングメンバーが少ないコース」⇒「人気のコース」⇒「希少価値が高まり会員権価格も上昇」という図式が成り立ち、その恩恵はコースに還ってきます。

5. AIGゴルフ会員権格付評価からの考察

弊社のゴルフ会員権の総合格付評価から、コースを検証致します。



■ 総合格付A ■ 総合格付B ■ 総合格付C ■ 総合格付D

各エリア所有TOP3コースの内、総合格付A評価は約6割、総合格付評価Bも含めると8割弱となります。最近の企業保有傾向は、格付面からも安心であり、使い勝手が良く、そして法人内書換のメリットが享受できる会員権と言えます。

リーマンショック後、会員権の整理が行われ、所有銘柄も精査されたにも関わらず、格付C/D評価コースが所有TOP3コースの中に存在しています。

これらは、書換停止中、市場での買い手がない、仕事関係上所有せざるを得ない、等の売却する事が出来ないという理由からの保有です。

総合格付評価

エリア	コース名	総合格付
北海道	札幌ゴルフ倶楽部 輪厚コース・由仁コース	A
	札幌芙蓉カントリー倶楽部	A
	エミナゴルフクラブ(旧: 苫小牧Gリゾート72)	D
東北	泉パークタウンゴルフ倶楽部	A
	仙台カントリー倶楽部	B
	泉国際ゴルフ倶楽部	A
関東	平塚富士見カントリークラブ	B
	厚木国際カントリー倶楽部	A
	千葉カントリークラブ	A
北陸	呉羽カントリークラブ	A
	片山津ゴルフ倶楽部・片山津ゴルフ場	B
	ゴルフ倶楽部金沢リンクス	C
中部	多治見カントリークラブ	A
	ベルフラワーカントリー倶楽部	A
	名古屋ゴルフ倶楽部 和合コース	A
関西	アイランドゴルフリゾート三田(旧: 三田カントリー-27)	A
	ベニーカントリー倶楽部	A
	宝塚ゴルフ倶楽部	A
中国	広島カントリー倶楽部	A
	倉敷カントリー倶楽部	C
	JFE瀬戸内海ゴルフ倶楽部	B
四国	志度カントリークラブ	C
	エリエールゴルフクラブ松山	C
	KOCHI黒潮カントリークラブ	C
九州 沖縄	古賀ゴルフ・クラブ	A
	JR内野カントリークラブ	B
	伊都ゴルフ倶楽部	A

上記色かけコースは、総合的に問題点がなく、それ故に、企業が使いやすく人気の集まっているコースです。

6. AIゴルフ総研 法人向け推奨コースの条件

弊社が、法人所有会員権に際して、推奨かつ重視するポイントは3点です。

- 1: <<安全>>経営母体の安心度と抵当権の設定が無い事
- 2: <<利便>>土日祝日の予約の取りやすさ
- 3: <<簡便>>記名者変更手続きの簡易さ(価格が名義書換時より低い事、書類提出のみで完了)

所有にあたり、「安全」であることは大前提となります。廣濟堂開発のように民事再生の危険性を含むコースはリスクをも所有することになります。「母体」と「抵当権の有無」は、まず最初に確認して頂きたい点です。

会員権ご担当の方から、同一法人内変更手続きに関して、

「変更料が高いため(記名人を変更せずに)そのまま塩漬けにしている」、

「推薦人が見つからない」、

「新社長が、多忙で面接に行ってもらえない」、というご意見をよく耳にします。

上記の声は、ゴルフ場の法人集客力低下（スリーピングメンバーの増加）に結び付いている要因の一つだと存じます。

法人の近年の動きは、社内書換手続きが煩雑なコースは売却し、入会条件が緩やかなコースへの買い替えが進んでおります。ゴルフ場は、時代に沿った書換の諸条件等を改訂し、変化し、活性化を図っていくほうが得策と思われます。

後記

緩やかな景気回復基調にある日本ですが、ゴルフ場業界は、依然として厳しい環境が続いています。

資源エネルギー庁のエネルギー白書によると、「東日本大震災以降、高騰する燃料価格等を背景に、一般家庭部門等における電気料金（電灯料金）の平均単価は約2割上昇、工場、オフィス等の産業用に係る電気料金（電力料金）の平均単価は約3割上昇」と発表がありました。

そんな中で、新電力の導入によるコスト削減を素早く取り入れて収益の改善に取り組んでいるゴルフ場も少なくありません。

新聞等でご存知の方も多いと思いますが、営業中のゴルフ場遊休地や、破綻したゴルフ場を利用した大規模太陽光発電所（メガソーラー）を導入するケースも増えてきています。

また先般、「電力自由化法成立」がニュースになりました。電力自由化により、既存の電力会社以外の新電力会社の売電が可能になり、ユーザーは電力会社の購入先を自由に決める事が出来るようになりました。独占事業であった電力業界にも競争原理が働き、電力費の上昇を抑える動きが期待されます。

積極的なゴルフ場では、この流れに乗り、部分供給等の新電力会社（PPS）に切り替え、コストダウンの効果をいち早く生み出し始めています。

現在、ゴルフ場業界では、今までと異なる2極化が見え始めました。

売上を伸ばす策を実行しつつ、コストを削減するための新しい試みにも次々と挑戦しているゴルフ場と、新しい試みへのチャレンジに躊躇しているゴルフ場の2極化です。スピード感が異なるという2極化です。

成果を出しているゴルフ場がありながらも、同じ試みを躊躇されているゴルフ場に共通している点は、情報を集めてリスク可能性の判断に重きを置くが故に、挑戦&導入するという決断には至らないという事です。

判断と決断は、似て非なるものです。

判断とは、ある物事について自分の考えをこうだと決める事であり、過去から現在に起こった事例について焦点をあてることであり、頭の整理に過ぎず、リスクの伴わないものです。
決断とは、きっぱり決めることであり、未来に起こりうる事象に焦点をあてることであり、意思決定と行動とリスクが伴うものです。

古今東西を見渡しても、この判断と決断についての言葉は多く残されています。

『60%の見通しで判断出来たら、決断することだ。後は勇氣と実行力である。』

by 松下幸之助氏

『判断は、人間の首から上の作業でよいが、決断は違います。全身全霊のアクションです。』

by 伊藤淳二氏

『決断しないことは、時として、間違った行動をとるよりもタチが悪い。』

by ヘンリー・フォード氏

**『決断とは、単にいくつかの選択肢から方針を決めることではない。決めたらゴールに向かって踏み出し
それを実行するために行動をしていくこと。』**

by 中竹竜二氏

何事も100%の絶対成功は保証されていませんので、リスクのある決断をすることの方が困難であることは、理解出来なくはありません。

しかし、現状と何も変わらないことも事実です。

変わらないイコール衰退に繋がります。

『情勢は刻々に移り変わっていく。』

だから1日の遅れが1年の遅れを生むというような場合も少なくない。

決断もせず、実行もせずといった姿で日を過ごすことは許されない。』

by 松下幸之助氏

仮に新しい試みに対して、リスク判断して導入しないという決断をするなら、代替方法として他を実行するという決断があって初めて前に進みます。

ゴルフ場経営会社には、小さな試みから大きな試みに至るまで判断や決断を要することが多々あります。そして、決断&実行&今を変えて行こうとしているゴルフ場と、判断&断念&今とあまり変わらないゴルフ場の現在における些少の違いは、今後格段の大きな違いや差別化に広がっていくことでしょう。現在の判断と決断が、今後の道を決める大きな分岐点になる可能性が高いと推察致します。